

施策分析シート（令和7年度）

No1

施策名	広聴機能の充実	施策No	13-02	部課名	区政広報部秘書課
関連部課名	総務企画部総務企画課				
行政評価事業体系	分野	VII	計画推進のために		
	政策	13	区民の主体的な区政参画と連携強化		

目的 区民の立場に立った区民本位の区政の実現を図るため、区民のニーズや要望等を日常的に聴取する「区民の声」と、区政に対する区民の要望や意識を調査し、区政運営の基礎的データとして活用するための「区政世論調査」を中心に広聴機能の充実に努める。

	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文			
		4年度	5年度	6年度				
指	①							
	②							
	③							
	④							
標	施策の成果とする指標名		指標の推移				指標に関する説明	
			4年度	5年度	6年度	7年度見込み		目標値(8年度)
	①	「区民の声」収受件数（件）	2,487	2,281	2,445	2,500	2,700	「区民の声」に寄せられた件数（匿名も含む）
	②	「区政世論調査」有効回答率（％）	45.4	42.9	47.1	50.0	50.0	回答率50%（1500/3000）を目標とする
	③	Eモニターの委嘱者数（人）	92	100	100	110	100	
	④							
	⑤							

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目		5年度	6年度	差額	勘定科目		5年度	6年度	差額
	行政費用	給与関係費	17,931	15,206	▲ 2,725	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	2,728	3,053	325		国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	0	0	0		都支支出金	0	0	0
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	27	0	▲ 27		使用料及び手数料	0	0	0
		減価償却費	0	0	0		その他	0	0	0
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	0	0	0
		賞与・退職給与引当金繰入額	5,719	3,531	▲ 2,188		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 26,405	▲ 21,790	4,615
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
行政費用合計(b)		26,405	21,790	▲ 4,615	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 26,405	▲ 21,790	4,615	
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 26,405	▲ 21,790	4,615	
貸借対照表	勘定科目		5年度	6年度	差額	勘定科目		5年度	6年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債		1,305	1,106	▲ 199
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0
	固定資産	有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	1,305	1,106	▲ 199	
		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	
		建物	0	0	0	固定負債	14,236	8,367	▲ 5,869	
		建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0	
		工作物等	0	0	0	退職給与引当金	14,236	8,367	▲ 5,869	
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	15,541	9,473	▲ 6,068	
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 15,541	▲ 9,473	6,068	
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 15,541	▲ 9,473	6,068	
		資産の部合計		0	0	0	負債及び正味財産の部合計		0	0

財務諸表に関する特徴的事項等

- 行政費用では、事務・手続等に関する作業が多いため、給与関係費の割合が多い。
- 物件費の多くは、区政世論調査の調査委託料となっている。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○「区民の声」「区政世論調査」はいずれも重要な広聴手段であり、これらの事業を中心に効果的・効率的な手法を採り入れながら区民の貴重な声を区政運営の基礎的データとして活用している。また、これらを補完する事業として、「Eモニター制度」を実施している。
課題	○「区民の声」の内容は、区の管轄外を含む幅広い分野にわたっており、所管や関係機関と連携し、迅速に対応し、必要な改善・見直し等につなげていく必要がある。 ○「区政世論調査」は、区民ニーズを把握し、各種施策に反映するための貴重な基礎調査であり、回収率の向上に努めていく必要がある。 ○「Eモニター制度」は、多くのモニターがアンケートに回答しているが、掲示板への投稿はモニターによって投稿頻度に差があり、投稿が少ないモニターからも幅広く意見を聞けるよう実施方法を工夫する必要がある。また、若年層（10代・20代）のモニターが少ない。
今後の方向性	○「区民の声」については、広聴機能の中核をなす重要な手法であり、区政の改善につながるよう、引き続き所管課と連携を密にし、迅速で適切な対応・回答に努める。そのために、受け付けた意見のデータ管理を効率化し、より迅速な対応を図るための手法を検討する。また、引き続き全庁に共通する事例や感謝の声の具体的な事例を随時、職員に周知することで、対応改善のきっかけ作りと職員のモチベーション向上につなげる。 ○「区政世論調査」については、設問や選択肢を精査し、調査対象者が答えやすいよう工夫するとともに、調査票封筒デザインや調査票のレイアウト等について工夫・検討し、回収率の向上に努める。 ○区政運営の基礎データを得るために全庁ネットワークに掲載している「区政世論調査」や他の調査結果について、全庁への周知を図り、その活用を推進する。 ○「Eモニター制度」は、引き続き、投稿のきっかけとなるようパブリックコメント等の周知を行う。また、若い世代にも応募してもらえよう、引き続き周知を工夫していく。

施策の分類		分類についての説明・意見等
7年度	8年度	
推進	推進	区民の声や区政世論調査は区民の意見や要望を広く収集し、区政の改善に結びつけるものであり、優先度が高いため、推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		5年度	6年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
パブリック・コメント制度の推進	01-01-15	876	777	—	—	継続	継続	区民等の意見を施策に的確に反映し、区民参加を促進するため、継続して実施する。
あらかわ・Eモニター	02-01-07	4,222	3,661	81	69	継続	継続	他の広聴機能を補完する事業であるため、継続して実施する。
区政世論調査	02-01-08	7,495	7,169	2,665	2,978	推進	推進	区の重点事業や今後取り組むべき課題を把握するために、区民全体を対象とした広聴活動として効果的な事業であるため、推進する。
区民の声	02-01-09	13,813	10,184	10	6	推進	推進	「区民の声」は広聴の中核をなすものであり、今後も区民の意見や要望を通して区政の改善を図るために、各所管部署との連携・調整をより一層強化し取り組むべき事業であるため、推進する。
合 計		26,406	21,791	2,756	3,053			